

造林工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

考査項目	細別	a		b	c	d	e							
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。	不適切である。							
		該当	評価	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工計画書(変更計画書を含む)を工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が施工体制台帳、施工体系図もしくは施工計画書で確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請人選定通知が提出され、組織図等が現場に掲げられている。 <input type="checkbox"/> 主任技術者等の資格について、監督員の確認を受けた上で契約後14日以内に提出されている。 -(2千5百万円以上は専任)- <input type="checkbox"/> 社内検査の時期、確認事項が工事全般にわたり良く把握されている。(社内体制が確立され、有効に機能している。) <input type="checkbox"/> 社内検査員の身分(社員)、経歴が確認でき適正である。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の体制が整っている。 <input type="checkbox"/> 法令その他必要な標識を現場の見やすい場所に掲示している。 <input type="checkbox"/> 「造林工事施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。また、指摘事項に対する改善が速やかに(次回点検まで)実施され、報告された。 <input type="checkbox"/> その他()			評価	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。	評価	<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、工事監督員から文書による改善指示を行った。				
		0	0				0		0					
		0	0				0		0					
		0	0				0		0					
		0	0				0		0					
		1	1				0		0					
		1	1				0		0					
		0	0				0		0					
		0	0				0		0					
		0	0				0		0					
		2	2				0		0					
		評価率	100%				該当項目の内達成項目が90%以上………… a		該当項目の内達成項目が80%~90%未満………… b		該当項目の内達成項目が80%未満………… c			
		評定	c				※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
点数	0													

造林工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(監督員用)

考査項目	細別	a		b	c	d		e		
		該当	評価			評価		評価		
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	適切である。		ほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
				「評価対象項目」						
			1	1	<input type="checkbox"/> 現場代理人として常駐し、工事全体の把握ができています。			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、工事監督員から文書による改善指示に従わなかった。
			1	1	<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事監督員との連絡調整を書面で行うなど対応がよい。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき過不足なく適切に作成し、整理している。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、工事監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 下請けの施工体制、施工状況を把握している。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 主任技術者等として技術的に優良良好な施工に努めた。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 現場作業において労働安全衛生規則で定める作業に作業主任者を選任し、配置している。					
			0	0	<input type="checkbox"/> 「造林工事施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。また、指摘事項に対する改善が速やかに（次回点検まで）実施され、報告された。					
			0	0	<input type="checkbox"/> その他（ ）					
			2	2	該当項目の内達成項目が90%以上…………… a					
			該当項目の内達成項目が80%～90%未満…………… b							
	評価率	100%		該当項目の内達成項目が80%未満…………… c						
	評定	c		※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
	点数	0								

造林工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(主任監督員用)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている。	劣っている	
		該当	「評価対象項目」			達成	
		1	<input type="checkbox"/> 気象条件や施工条件などにより特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。			<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、工事監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 受注者請負者の起因により工期内に工事を完成させなかった。(但し、改善指示による場合を除く)
		0	<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生することなく工事を完成させた。				
		1	<input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。				
		1	<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事を行うことなく工事を完成させた。				
		1	<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。				
			<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。				
		0	<input type="checkbox"/> その他 ()				
		該当数	4				
評価	a						
点数	10						
		※該当4項目以上…a、2項目以上…・b、その他は…・cとする。					
考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	III. 安全対策	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている。	劣っている。	
		1	<input type="checkbox"/> 労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。			<input type="checkbox"/> 自主的な安全対策がなされず、工事監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 受注者請負者の起因により事故が発生した。
		1	<input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。				
		1	<input type="checkbox"/> 安全協議会等での活動に積極的に取り組んだ。				
		0	<input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発等に取り組んだ。				
		0	<input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。				
		1	<input type="checkbox"/> 安全対策に対する取り組みが工事関係者以外(周辺住民、警察署等)から評価された。				
		0	<input type="checkbox"/> その他 ()				
		該当数	4				
		評価	a				
点数	10						
		※該当4項目以上…a、2項目以上…・b、その他は…・cとする。					

造林工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1点を入れる。

(主任監督員用)

審査項目	細別	社会性等キーワード一覧表	
6. 地域性	地域への貢献等		<p>■安全衛生関係</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 森林環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. <u>地域資材の活用</u>や森林の環境保全に関して積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 森林・林業に関連して、地域との積極的なコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 森林災害時等において、地域への支援又は救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. その他（理由： ）</p>
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		0	
		評点	0.0点
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に評価すべき社会性等に関する事例を加点評価する。 ・加点は+2点～0点の範囲とする。 ・該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 1項目1点とする。 	

- ※1. 上記の審査項目の他に評価に値する事例があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。「5. 創意工夫」との二重評価はしない。
- ※2. 詳細評価は、他の工事監督員の意見を聴取し、評価する。評価の際には、評価した理由を整理しておくこと。
- ※3. 評定は請負業者より報告、もしくは提案があり、実施したものを検討する。
- ※4. 社会性等は、工期内に工事箇所及び工事箇所に接する市町村で地域への貢献等を行った場合に評価する。

造林工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

審査項目	細別	a		b	c	d		e		
1. 施工状況	I. 施工管理	優れている		やや優れている	他の事項に該当しない。	やや劣っている。		劣っている。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価			
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管していることが確認できる。			0	<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員が文書による改善指示を行った。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 契約書17条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
				<input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 現場条件または計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。						
		0	0	<input type="checkbox"/> 下請人選定通知が提出され、施工体系図等が整備されている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 主任技術者等の資格について、監督員の確認を受けた上で、契約後14日以内に提出されている。 （2千5百万円以上は専任）						
		1	1	<input type="checkbox"/> 社内検査体制、品質管理体制が確立され、有効に機能している。						
				<input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 工事の関係書類を過不足なく作成簡潔に整理していることが確認できる。						
		0	0	<input type="checkbox"/> 段階及び立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。						
		0	0	<input type="checkbox"/> その他（ ）						
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a						
7	7	該当項目の内達成項目が80%～90%未満…………… b								
		該当項目の内達成項目が80%未満…………… c								
評価率	100%	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。								
評定	a									
点数	5									

造林工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(検査員用)

審査項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、評価対象項目が4項目以上該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、評価対象項目が2項目以上該当する。※	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。もしくは契約書第16条に基づき、工事監督員が改造の請求を行った。	
		0	1	0	0	0	
		<input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表によりを工夫していることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。					
		<input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。					
		<input type="checkbox"/> その他 ()					
		3	評価	b	※ 出来形管理基準がない場合は、ばらつきの規格値が80%以内に収まっていると見なし、上記評価対象項目が2項目以上の場合b評価とする。		
			評定点数	5			